



家きん農場7例目

山口県で高病原性鳥インフルエンザ発生！

【所在地】山口県防府市

【飼養状況】採卵鶏、あひる、あいがも等 23羽

【経緯】

(1)1月26日(金)

農場から死亡羽数増加の通報を受け 立入検査を実施

(2)同日

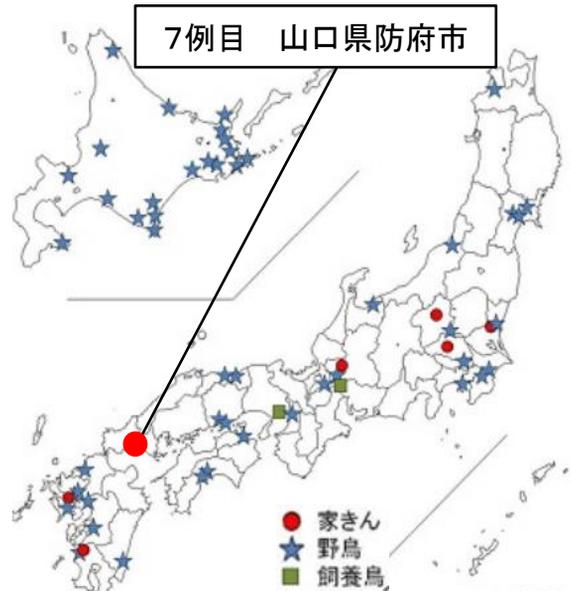
鳥インフルエンザの簡易検査陽性

(3)1月27日(土)

遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜(H5亜型)であることを確認

(4)同日

発生農場の防疫措置完了



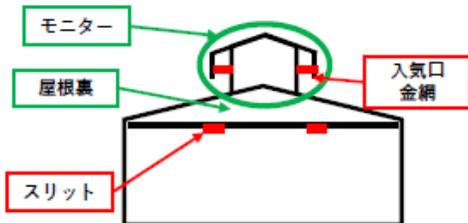
昨シーズンに比べ、HPAIの発生事例は少ないですが、県内の野鳥では昨年11月にHPAI陽性事例が既に確認されており、感染リスクの高い時季はまだ続きます。

家きんの種類や飼養規模(農場(採卵鶏・ブロイラー)だけでなく、愛玩、展示の方も!)**に関わらず、全ての家きん飼養者は、引き続きHPAI感染防止に向けた対策を強化してください!!**



モニター一部分の破損の確認を!!

ウインドウレス鶏舎では、屋根上の入気口、特にモニター一部分の金網、防鳥ネット等も点検し、破損していたら適宜補修を行ってください。



・鶏舎構造の一例

注:モニターや入気口の形状や位置、屋根裏の有無等は鶏舎によって様々



モニター内部



入気口の金網